

芝浦工業大学後援会 臨時常任幹事会議事録

日 時 2025年3月1日(土)13:30～14:30
開催場所 Zoom 会議システムにて実施
出席者 (オンライン)宮本明彦、増田高夫、渡部麻弥、眞智洋二、近藤真紀、田本敬一、江川潤、
鬼崎充司、忠井清志、土居晶子、内山宗治、朝火里津子、宇津利枝、斎藤泰弘、太田宏、
富岡武史、山田淳子
議事録署名人 田本敬一、山田淳子
事務局 鈴木直江、守屋知佳子、武藤祐馬、野田梨香(文責)

議題

- ①2025 年度予算案の編成・報告
 - 1_支部事務補助費
 - 2_後援会援助金申請
 - 3_食事支援
- ②2025 年度会議日程
- ③その他
 - 1_第 29 回大宮祭協賛依頼
 - 2_事務局より

会冒頭に宮本会長よりご挨拶をいただいた。会長を議長に選任し、事務局鈴木にて会を進行。
以下、敬称略

議題

① 2025 年度予算案の編成・報告

1_支部事務補助費

2024 年度支部事務補助費の決算、2025 年度予算案策定は以下のスケジュールとなります。

日程	担当	やるべきこと
1 月 18 日	事務局	① 2024 年度決算見直し ② 2025 年度事業計画・予算案 ファイルを Teams 支部 2025 年度フォルダに用意と各支部への通知
2 月 25 日	支部	① 2024 年度決算見直し ② 2025 年度事業計画・予算案ファイルに記載(または事務局宛メールにて提出)
3 月上旬	事務局	各支部口座の確認
3 月 31 日 まで	支部	口座残金を後援会口座へ全額返金 残高ゼロがわかる通帳コピーを事務局へ提出
4 月 3 日	事務局	2025 年度支部補助費を各支部口座へ振込
4 月 14 日	支部	2024 年度決算確定、支部会計監査終了後、以下を印刷、領収書貼付後、事務局へ提出(※クロネコヤマト着払い発送または、4/12 常任幹事会時に提出) ① 2024 年度決算書(※押印) ② 2024 年度出納簿 ③ 2024 年度出金伝票
4 月 19 日		会計監査
4 月下旬	事務局	会計監査結果報告後、ファイル返却(送付)またはお預かり

決算・予算の詳細については、添付資料にてご説明いたします。

支部事務補助費/2024年度決算(概算)と2025年度予算(案)

2024年度決算(概算)		北海道支部	東北支部	関東支部	四国支部	中国支部	九州・沖縄支部	合計
収入の部	2024年度予算額	410,250	906,500	715,720	397,500	316,100	580,900	3,326,970
	正金外財産集積金等	80,450	80,770	86,820	92,610	89,020	80,000	509,670
	雑収入①(利息)	130	260	13	134	15	16	568
	雑収入②(雑金)	0	16,100	0	27,640	0	0	43,740
	合計(A)	490,830	1,003,630	802,553	517,884	405,135	660,916	3,880,948
支出の部	交通費	186,595	288,370	273,660	154,150	100,126	284,026	1,286,927
	会議費	50,515	166,044	234,096	38,162	36,500	196,829	712,146
	文房費	0	60,827	27,120	12,620	38,000	5,000	143,567
	事務費	10,714	2,740	1,850	1,710	0	6,334	23,348
	芝浦京物産品購入費	80,430	72,591	83,108	89,847	88,265	79,876	494,117
	合計(B)	328,254	590,572	619,834	296,489	262,891	562,065	2,660,105
	決算額(B-②)・(①-②)	247,674	525,642	533,001	231,395	173,856	482,049	2,193,607
今年度残額(戻り金)(A)-(B)	162,576	413,058	182,719	221,395	142,244	98,851	1,220,843	
2025年度予算(案)								
支出の部	交通費	377,000	425,000	395,700	274,000	215,000	751,000	2,437,700
	会議費	129,000	210,000	255,000	90,000	154,000	295,000	1,133,000
	文房費	20,000	40,000	40,000	40,000	28,000	40,000	208,000
	事務費	38,250	12,000	57,120	14,700	9,000	38,000	169,070
	合計(予算額)	564,250	687,000	747,820	418,700	406,000	1,124,000	3,947,770

【添付資料】 ①-1.2025 年度支部事務補助費一覧

■事務局鈴木 添付資料①-0-1. 2024 年度予算執行状況・予測・①-0-3. 2025 年度予算編成の考え方について説明。前回常任幹事会の追加として創立 100 周年となる 2027 年に向けて、2025 年度は 1,000 万円を積立資金とし、2026 年度の積立金額については状況により判断したい。添付資料①-0-4. 周年事業にかかわる対応について説明。支部事務補助費について、添付資料①-1. 2025 年度支部事務補助費一覧について説明。

■増田 100 周年に向けて今年度から積み立てを開始するというので理解した。

■宇津 昨年まで予算がついていなかったのはなぜか。来年・再来年は運営状況により援助額を決めるということでしょうか。

■事務局鈴木 昨年度は余裕がなく積み立てられなかったというもあるが、本年度過去の議事録・決算書を確認して周年援助額についてわかった。来年・再来年の積立金額については状況によって判断したい。

■宮本 定期総会で質問がでてくると思う。金額ありきだと説明が難しいので、大学として 100 周年に向けてどのような事業がやりたいのか具体的に示して欲しい。

■鈴木 確認する。

2. 後援会援助金申請

1. 後援会援助金は、学費納入者からいただいた後援会費から拠出されることから、原則として下記の目的に沿ったものとします。
 - ① 現役学生の教育・研究・課外活動等の学生生活支援になる事業
 - ② 後援会員である保証人のサポートに資するための事業
 - ③ 原則として単年度ずつの援助であること
2. 申請する事業は、本援助金が採択されなくても実施し、予算の確保をしていること。
3. 後援会会則第 3 条第 7 号の大学が行う諸事業の援助(教育等奨励助成費)については、当該事業の 4 分の 3 を上限とする。

援助金申請実施スケジュールについて

- 1 月 20 日(月) 「2024 年度実績報告書」「2025 年度後援会援助金申請書」について各事務部署へ通知(2 月 14 日(金) 〆切)
- 2 月 18 日(火) 後援会事務局から後援会役員に対して、各部署からの申請内容についての質問受付(2 月 25 日(火) 〆切)
- 3 月 1 日(土) 臨時常任幹事会で事務局より報告
- 3 月 22 日(土) 幹事会にて審議(予算案として)

各課からの合計申請額は、24 年度予算比で約 176 万円の減額となっています。

※大学院課からの金額申請が 3 月 1 日のため変更の可能性あり。

【継続項目】

1. 学生関係事業援助: 約 6,655 万円 (75 万円減)
2. 父母懇談会開催諸経費援助: 約 239 万円 (231 万円減)
3. 後援会奨学事業援助: 後援会自活支援奨学金の対象が学部4年生となり、225 万円 (375 万円減)

【新規項目】

26. 後援会奨学事業援助: 朝日に輝く奨学金、500 万円
27. 学生関係事業援助: 公開講座等実施における学生アルバイト料補助、34 万円

【廃止項目】

17. 大学×大手広告制作会社のコラボによる動画作成プロジェクト、270 万円減

役員の皆様からのご質問について、各課より回答待ちです。(3 月 22 日に回答予定)

各課の申請内容の是非についてご検討願います。

【添付資料】 ①-2.1. 後援会援助金 2024 年度報告書・2025 年度申請書

①-2.2. 2025 年度後援会援助金予算案

① -2.3. 2025 年度後援会援助金についての質問と回答(3 月 22 日添付)

■事務局鈴木 資料に沿って説明。

3_食事支援

2024 度 200 円・100 朝食実施報告

実施期間:4/15~1/27(140 日間)

提供数:大宮 13,300 食(内 100 円朝食 1822 食)、豊洲 12,690 食、

援助金額:大宮 3,275,200 円、豊洲 2,782,000 円の合計 6,058,000 円となり

2024 年度援助予算の 6,000,000 円分を支援した。

基準提供数:大宮 117 食・豊洲 100 食

大宮については、100 円朝食を実施。メニューはメインなし、小鉢 2 品、ごはん、味噌汁

~参考~2023 年度提供数:大宮 12,733 食(内 100 円朝食 892 食)、豊洲 12,107 食

2025 年度の支援について、2 月 14 日に学生生協と事務局にて打合せを実施。学生生協より物価上昇に伴い 1 食 50 円程度の値上げを予定との報告あり。

学生負担は引き続き 200 円となるようお願いし、後援会予算内(600 万円)に収まるよう、基準提供数の見直しを依頼。1 日 170 食(大宮 100 食・豊洲 70 食)に変更、実施期間は 2024 年度同様 140 日間とすることとなった。基準提供数を超えて販売した場合は、後援会予備費より支出とする。

		日数	大宮食数	豊洲食数	合計食数	補填金額	合計金額
2025年	4月	13	100	70	2,210	250	552,500
	5月	18	100	70	3,060	250	765,000
	6月	20	100	70	3,400	250	850,000
	7月	18	100	70	3,060	250	765,000
	8月	0	100	70	0	250	0
	9月	3	100	70	510	250	127,500
	10月	20	100	70	3,400	250	850,000
	11月	18	100	70	3,060	250	765,000
	12月	17	100	70	2,890	250	722,500
	1月	13	100	70	2,210	250	552,500
	合計	140			23,800		5,950,000

【添付資料】 ①-3.1.【大宮】200 円朝食明細

①-3.2.【豊洲】200 円朝食明細

①-3.3.【大宮】200 円朝食活動報告

① -3.4.【豊洲】200 円朝食活動報告

■事務局守屋 資料に沿って説明。生協は基準食数を超えても学生を断ることはしていない。基準食数を超えた分は生協が負担している。2025 年度は大宮 100 食、豊洲 70 食を超えた分は後援会予備費から追加で支出したいという提案。

■内山 2025 年度の基準食数は 2024 年度に比べて約 3 割減。予算を増額することは出来ないか。

■宇津 100 周年の積立金を除いても予算の増額は可能か。また、具体的な金額の提示は可能か。

■事務局鈴木 現状予算の増額は可能。具体的な金額までは即答できない。前回の常任幹事会資料に生協から物価高騰のため予算 760 万円 に増額したいとの提案がある。以下どちらの案がよいか検討してほしい。600 万円の予算内で来年度も実施し超過分を予備費から支出する、または生協の提案額で再度予算立てをする。

■江川 予算を増額してよいと思う。

- 宮本 予算を増やすべき。学生支援に重きを置きたい。予算を増やす方向で再度検討したい。
- 事務局鈴木 生協提案の 760 万円の予算立てが可能か次回幹事会までに資料を作成し報告をする。
- 眞智 添付資料①-3-3【大宮】200 円朝食活動報告、①-3-4【豊洲】200 円朝食活動報告を見ても、2025 年度の基準提供数を 100 食と 70 食にしている根拠がわからない。実際支援できる食数を分かるように説明してほしい。
- 事務局守屋 予算 600 万円に合うように生協が食数を決めた。例えば大宮では 117 食分用意をしている。超えた分については、生協が負担している。達しない日は廃棄。学生には基準食数に達していても断らないようにしている。
- 眞智 支援であれば 100 食で切るのか、食数を吟味する必要がある。予備費を前提にした予算ではないほうがいい。生協と打ち合わせしてほしい。
- 事務局守屋 再度生協と打ち合わせをし、食数と金額を 3/22 幹事会で再度報告をする。

② 2025 年度会議日程

1 月 18 日開催常任幹事会にて検討・承認となった同日開催(変更した事務局案)で会議日程を再作成いたしました。

【添付資料】 ②-1.【修正版】2025 年度後援会会議日程

- 事務局守屋 常任幹事会・幹事会同日開催の 2 週間前に会議資料の説明を常任幹事に向けて行う。添付資料②-1.【修正版】2025 年度後援会会議日程の通り実施する。

③その他

1_第 29 回大宮祭協賛依頼

1 月 31 日に大宮祭実行委員会より学生課経由で、大宮祭協賛依頼がございました。協賛金については、学生課より申請されている後援会援助金の【大宮祭特別企画協賛金】がそれにあたります。

【添付資料】 ③-1.第 29 回大宮祭協賛依頼

2_事務局より

3 月 22 日開催の幹事会旅費・交通費については、年度末締めがございますため、
3 月 24 日(月)午前 10 時までに申請フォームへの入力をお願いいたします。

次回日程

3 月 22 日(土) 12:30～13:30 ランチミーティング
13:30～15:30 幹事会

- 近藤 添付資料②-1.【修正版】2025 年度後援会会議日程について、常任幹事会と幹事会の中のランチミーティングが昼休憩に代わったが、予算上の問題か。
- 事務局守屋 予算の問題ではなく、出席は強制ではないため 2025 年度は昼休憩と変更し出席者は希望者とした。希望者にはお弁当を用意する。
- 事務局鈴木 2025 年度は同日開催となるとお弁当を用意する回数が減る。本部は、支部会計規定にあてはまらないため会食費は出ない。ランチミーティングは本部に会食費がないため始まった。お弁当回数は、会計監査や定期総会リハーサルがあるため支部会計規定にある 4 回は超える。
新しい企画に対しては常任幹事会・幹事会で承認が得られたら、拠出が可能。計画にないので出来ないというわけではない。

■忠井 中国支部は5月に地域交流会がある。新幹事の芝浦祭参加は制限があるか。

■事務局鈴木 予算は現在の人数で立てている。新幹事も参加できるように予算を立てているが、勧誘から芝浦祭までの期間が短い場合ホテルの予約等が難しいのでご遠慮いただく可能性がある。

本日の提案を元に資料を修正し3月22日幹事会で報告をする。

以上

会 長 宮本明彦(2025年3月5日)

議事録署名人 田本敬一(2025年3月4日)

議事録署名人 山田淳子(2025年3月5日)